



左／9月16日～24日の9日間もの長い間、フォトツアーに参加していただいた皆さん（うちお二人は前半6日間）。コンデジ、一眼、ビデオと機種もさまざま



上／カサワリレンベリゾートのレストランの一角落をお借りしてフォトセミナー。大きなTVモニターに皆さんのが撮った作品を映し出でて、原田が解説



最終日に開催されたフォトコンテストで入賞された皆さんと、《カサワリレンベリゾート》のスタッフ

カメラマンはらだまと行った！ メナド&レンベ

[ワールドツアープランナーズ賞]
竹内葉子さん

メナドの海中景観をワイドでとらえた竹内さんの作品。光射す浅瀬のブルーと地形、ソフトコラルやカラフルな魚でプロでもある《カサワリレンベリゾート》のマネージャーも大絶賛。《ワールドツアープランナーズ》からシンガポール航空メナド行き往復航空券（8日間）が贈呈された。
おめでとうございます！



フォトツアーレポート

去る9月16日から《ワールドツアープランナーズ》主催で本誌カメラマン・原田雅章と行くメナド&レンベフォトツアーが開催された。現地では原田によるフォトセミナーのほか、豪華賞品が当たるフォトコンも実施。思いがけないサプライズに大盛り上がりであった。



[マリンダイビング賞]

佐藤定喜さん

コブシメのうつとりするような目をクローズアップ。構図のよさしさ、色の美しさ、気持ちよさそうな瞬間をとらえた作品が原田力メラマンの耳線に触れた。佐藤さんは館石昭写真集『BLUE PLANET』が贈呈された。ていきさん、おめでとうございます！（上写真右）



[バスターズカンパニー賞]

大澤匡さん

今回宿泊＆ダイビングでお世話になった《バスターズカンパニー》賞にはミックオクトバースにそっくりなワンダーバスオクトバースの遊泳中の珍しい写真が。大澤さん（上写真左から2人）には、コティノス宿泊券（ガーデンルーム3泊4日5ダイブ付き）が贈呈されました。おめでとうございます！

フォトツアー参加者の声

※氏名の後のカッコ内は経験本数・使用撮影機材です

岩下克子さん（約230本・シーアンドシーDX-1G）

楽しく勉強にもなりました。ただスポットによつては1力所にダイバーが多すぎて砂の巻き上げが気になったこともあります。

大澤匡さん（約2600本・キヤノン5D Mark II 2台）

撮影に関する多くのアドバイザリー（ダイブサイト、ガイドィング）があったのはありがたい。講師の方の個別作品への評が良かった。一般的なダイビングとすれば2リゾートがよいが、セミナーと限れば1つのところでも良かったような気がする。

佐久間暁子さん（227本・オリンパスE-5）

苦手な（失敗しやすい）撮影の改善方法について教えて顶いたことができ、とてもためになりました。また今までには被写体のみを撮っていましたが、原田さんに教えて頂いたから全体の構図意識して撮るようになりました。

佐藤定喜さん（624本・オリンパスμ760 & オリンパスμ780）

まず第一に楽しかった。ますますダイビングに、カメラにはまりそう。デジカメですが、これからも機会があったら、勉強していくたいです。過去に佐渡のフォトコンでビギナーの部で頂いたいたカメラで「マリンダイビング賞」。うれしいです。

白井登美子さん（500本・キヤノンビデオ）

写真の撮り方、ほかの方の写真などで勉強になりました。でも、写真は難しいです。

竹内葉子さん（150本・オリンパスE-5）

カメラの扱い方（細かいところまで）、機材の準備、撮影のノウハウなど、多くのことを教えて顶いたとき、勉強になりました。周りに相談できる方が多くはないので勘違いして自己流で今までてきたところも多々あり、本当に参加してよかったです。

田中綾乃さん（72本・オリンパスPEN Lite E-PL2）
次のフォトツアーモノも参加したいです。

田中雅明さん（169本・キヤノンビデオ）

スチールは撮りませんが、いろいろと参考になりました。大学時代、写真部にいたのですが、基本は陸上と同じですね。水中用の器材の扱いなどを教えてもらって、参考になりました。

徳永啓子さん（266本・メーカー不明コンデジ）

今回のフォトセミナーに参加するまでは写真は口づけのためだけでしたが、写真の撮り方、カメラの使い方を聞いただけで、今までとは違う出来えました。少し感激し、楽しくなりました。とても参考になりました。ありがとうございました。

福岡協子さん（528本・キヤノン）

プロのお話を伺うのは初めてでした。自分のレベルしかし程高い気もしたが、参考になることは多く、人との話は聴き入るものと思った。

松本俊彦さん（200本・キヤノンパワーショットS95）

期待をはるかに超えたツアーだった。ダイビングの充実度にも満足。原田プロの指導が親切、ていねい、的確で今後の撮影テクニックや心構えに大変参考になった。

山田邦子さん（800本・パナソニックLumix）

自分の写真の欠点に対して、適切な指摘とアドバイスをいただき、向上することができました。いろいろな工夫のヒントも得ました。水中写真について具体的な説明、解説が大変よかったです。

渡辺智子さん（280本・オリンパスPEN）

目からウロコなフォトセミナーでした。モヤモヤした感がすっきりした感じがします。未熟な質問にも根気強く聞いてくださって感謝です。藤村さん（各リゾートの日本事務所「バスタークンパニー」）のキャラが和やかな雰囲気をつくってくださったと思います。

今回お世話になったダイビングリゾート



ココティノス・メナド

左／ダイバーの使い勝手の良さを追求したメナドのリゾート＆サービス。日本語ガイド常駐で初めてでも安心



カサワリレンベリゾート

右／写真家の造詣が深いオーナーがフォト派向けの充実施設を完備。海に面したリゾート＆サービス

世界中のフォト派ダイバーが注目するインドネシア・メナド＆レンベ。9月のシルバーウィークに集まっていたたのは、13名のフォト派ダイバー。前半はメナド、後半はレンベの2カ所滞在で、本誌カメラマン・原田雅章のフォトセミナーを計4回開催。参考者のカメラ機材の特徴をとらえながら、撮影のしかたや機材の扱い方などを細かく紹介したことでも参考者には大好評！また来秋も開催されるかもしれないでの、お楽しみに♪